



怪異名： <h2>口裂き女</h2>	
属性： <h3>実体</h3>	破滅者／元凶： <h3>杉野司</h3>

存在点 初期値 現在値	基本攻撃 <h2>【肉体】</h2>
-------------------	-----------------------

▼ 原型

▼ 穢れ

	名称	タイミング	対象	回避／禁則
口	【呪詛の言霊】	後勢	全員	精神
主人公は（[怪異のレベル] + ダイス1つ分）のダメージを受ける。また回避の成功にかかわらず、能力値をランダムに1つ失調する。				
刃	【穢れ研ぎ】	常時	基本攻撃及び任意の《穢れ》1つ	なし
基本攻撃と《穢れ》が与えるダメージを〔怪異のレベル〕点増加させる。				
	名称	タイミング	対象	回避／禁則
	名称	タイミング	対象	回避／禁則
	名称	タイミング	対象	回避／禁則

設定：

元々は、愛に飢えた杉野の心を癒やすべく、杉野の欲望・願望を満たす「理想の女性」像が具現化したもの。杉野は、ある女生徒の（杉野にとっての）裏切り・糾弾により心のタガが外れ、破滅へと至った。そのため当初望んでいたのは、従順で愛情深い（要は都合のいい）女性だったのだが——すぐに飽きてしまい、自ら怪異の「改造」に着手する。それは、怪異の生まれた理由を、産み出した心自体が否定する行為であり、本来は不可能な所業なのだが……「杉野の欲望・願望を満たす」という根源的な存在理由が、この変質を実現させてしまった。愛を与えるため生まれたにもかかわらず、飽きて捨てられ、記憶を奪われ、他の愛を得るための当て馬にされた、世にも特異で悲しき怪異。